

2020年5月28日

東日本電信電話株式会社 宮城事業部

つながりと挑戦を、もっとオープンに、もっと自由に。
イノベーション共創拠点を目指し
「スマートイノベーションラボ 仙台」を開設

東日本電信電話株式会社 宮城事業部(取締役宮城事業部長:中村 浩 以下、NTT 東日本)は、地域の新たな交流を実現しイノベーションを共創する拠点として、宮城県仙台市に「スマートイノベーションラボ 仙台」を開設しました。

産官学が連携し、テクノロジーを駆使した共同実証実験を推し進めるための環境を提供するとともに、これからの時代に合った新しい交流の場をご提供します。

この「スマートイノベーションラボ 仙台」の開設に伴い、共同実証実験を行うパートナー、並びにスマートイノベーションルームを活用する企業等を、広く募集します。^{※1}

※1 共同実証実験並びにスマートイノベーションルーム活用につきましては、実施内容を確認したうえで決定させていただきます。

1.背景と目的

昨今、高齢化や働き手不足等の社会課題解決に向け、AI・IoT 技術をビジネスに活用する動きが様々な分野に広がっています。東北地方でも新しい時代に合った働き方への変革や、各分野における技術継承等に向けて、ICT の必要性が高まっています。

そこで、NTT 東日本では「地域とともに歩む ICT ソリューション企業」として、産官学が連携し、AI や IoT 技術の社会実装を目指してエッジコンピューティング等の技術を活用して実証実験を進めると共に、オンライン等も活用した新しい時代の交流・イノベーション共創を実現する「スマートイノベーションラボ 仙台」を開設し、新たなビジネスの創出や課題解決に向けた取り組みを推進してまいります。

2.「スマートイノベーションラボ 仙台」について

「イノベーション」とは、新しい技術を開発することだけでなく、従来の方法、仕組み、組織などを改革して社会的に意義のある新たな価値を創造し、大きな変化をもたらす活動全般を指す概念です。「スマートイノベーションラボ 仙台」では AI ベンチャー、スタートアップ企業、それらを支援する自治体や大学、企業と連携しながらお客様の抱える課題を深掘りし、これまでの手法と新しい時代に合った技術・手法を組み合わせ、先端技術を活用した解決策までをともに創り上げていくことで、お客様の課題解決に貢献いたします。

3.「スマートイノベーションラボ 仙台」の主な提供機能

(1)AI・IoT を活用した実証実験に関する機能と場を提供

「スマートイノベーションラボ」では、NTT 東日本の通信設備を利用し、新たなサービスにつながる

AI・IoT 技術の有用性を検証する、実証実験機能を備えています。NTT 東日本の通信ビルやデータセンターなどを活用したエッジ拠点※2 での閉域ネットワークを利用し、低遅延かつセキュアな通信環境をご提供いたします。

※2 カメラやセンサーなど IoT デバイスの近傍にデータ収録・処理を行うサービスやストレージを設置している拠点。

(2)イノベーション共創・情報発信・地域課題解決手法検討等に関する場を提供

「スマートイノベーションルーム」では、さまざまな分野の皆様が交流する場をご提供いたします。リモートワーク、リモート学習、オンライン情報発信、e-スポーツによるエンターテイメント等を含め、リアルとバーチャルを融合させながら、これからの時代に合った、自由で新しい交流が可能なルームをご利用いただけます。

(3)「仙台エコシステム」に繋がる地域連携機能の提供

2023 年度竣工予定の仙台中央ビル再開発事業を含めた「仙台エコシステム」の実現に向け、次世代放射光施設関連情報の発信や、放射光施設利用企業とのコラボレーション等を推進します。

※「スマートイノベーションラボ 仙台」の特長、ルーム概要等につきましては別紙をご参照ください。

(URL: https://www.ntt-east.co.jp/miyagi/information/detail/pdf/20200528_02.pdf)

4.利用開始日

2020 年 5 月 28 日(木)

※ご利用条件等につきましては、別途お問い合わせください。

5.お問い合わせ先

下記の問い合わせフォームよりお問い合わせください。

URL: <https://business.ntt-east.co.jp/service/sil/>

【本報道発表に関するお問い合わせ先】

東日本電信電話株式会社

宮城事業部 企画部 広報担当

Tel: 022-269-3040